

こう使いました

民生費 社会福祉などに
135億4,847万円

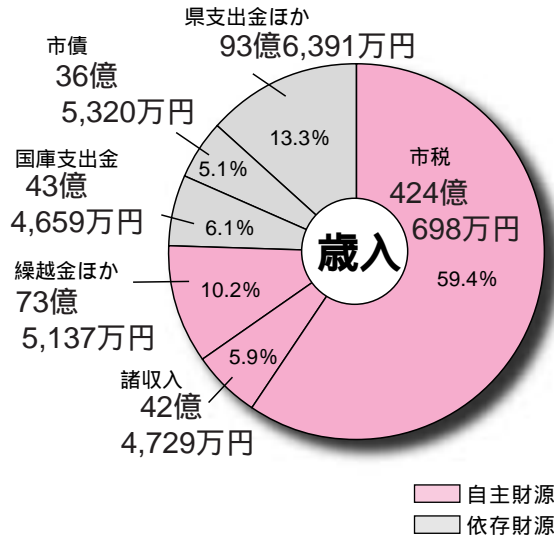
【主な事業】

- フィランセ建設事業
- 放課後児童クラブ建設・運営管理事業
- 敬老会実施などの高齢者支援事業
- 市立保育園の運営管理事業



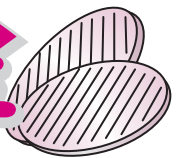
フィランセ

総額 713億6,934万円



皆さんが納めた税金は、この一年間でどのように使われたのでしょうか。

私たちのお金



総務費 庁舎管理や文化会館管理などに
84億8,883万円

【主な事業】

- 広報紙発行などの広報広聴事業
- IT講習会の開催事業
- 外国人の相談事業を含む市民相談事業
- NEW!!わかふじ国体開催のための準備事業



国体1年前イベント

自主財源
市がみずから収納したり徴収したりできる、独自で調達するお金。市民税、固定資産税、使用料や手数料など。
依存財源
自主財源に対して、国や県から入ってくるお金。市債、国庫支出金、県支出金、地方

譲与税、自動車取得税交付金など。
市債
市が大きな建設事業などを行うため、国や銀行などから長期にわたって借入れるお金。
国・県支出金
特定の目的の財源として国や県から交付されるお金。

企業会計決算

●●● 病院事業 ●●●

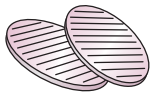
事業収益合計 117億6,683万円
事業費用合計 117億2,316万円
純利益 4,367万円



●●● 水道事業 ●●●

事業収益合計 28億6,725万円
事業費用合計 26億4,408万円
純利益 2億2,317万円





その他 86億9,679万円

【主な事業】

- 消防費
消防車両や消防施設などの整備事業
防災訓練などの防災対策事業
- 農林水産業費
農道・林道などの整備事業
農業基盤整備のための土地改良事業
- 商工費
商工振興や中小企業のための貸付事業
観光案内標識などの観光施設整備事業
- 労働費
住宅建設資金など勤労者のための各種貸付事業
議会費



米の宮公園

土木費 道路や公園の整備に

137億9,728万円

【主な事業】

- 富士早川などの河川改修事業
- 本市場大淵線などの街路整備事業
- 市営住宅上堀団地B棟建替事業
- 米の宮公園などの公園整備事業
- 交通安全運動の実施などの交通安全対策事業

衛生費 ごみ処理や病気の予防に

81億2,250万円

【主な事業】

- 日本脳炎や風しんなどの各種予防接種事業
- 訪問看護事業
- 斎場の運営管理事業
- 環境クリーンセンターのダイオキシン対策事業



ごみ収集

公債費 82億2,191万円

市債などの返済金

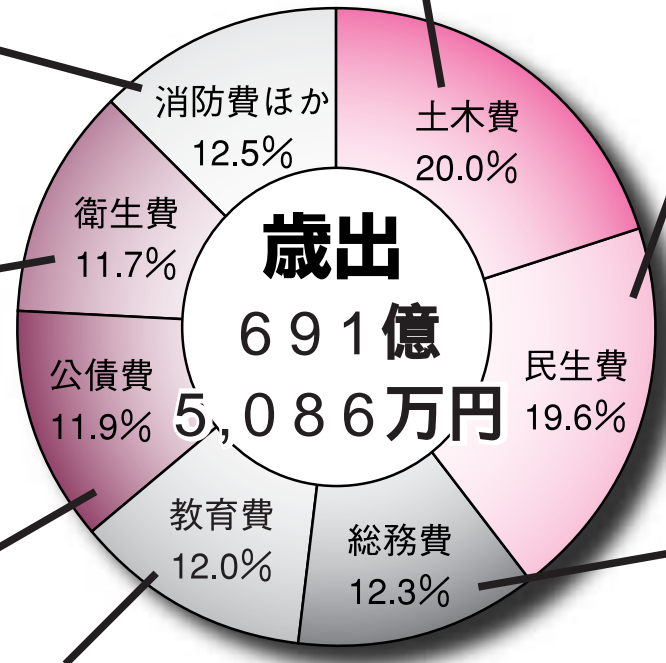
教育費 学校整備や社会教育に

82億7,508万円

【主な事業】

- 富士北公民館建設事業
- 小・中学校及び幼稚園の施設維持管理
- 公民館や図書館の運営及び施設管理
- 青少年の船などの青少年教育事業

富士北公民館



特別会計決算

歳入 480億5,889万円

歳出 466億3,512万円

富士市には20の特別会計があります。ただし、表中では財産管理特別会計（内山、旧吉原、旧島田、旧今泉、旧今泉・一色・神戸・今宮、旧元吉原、旧須津、旧吉永、旧原田）を省略しています。

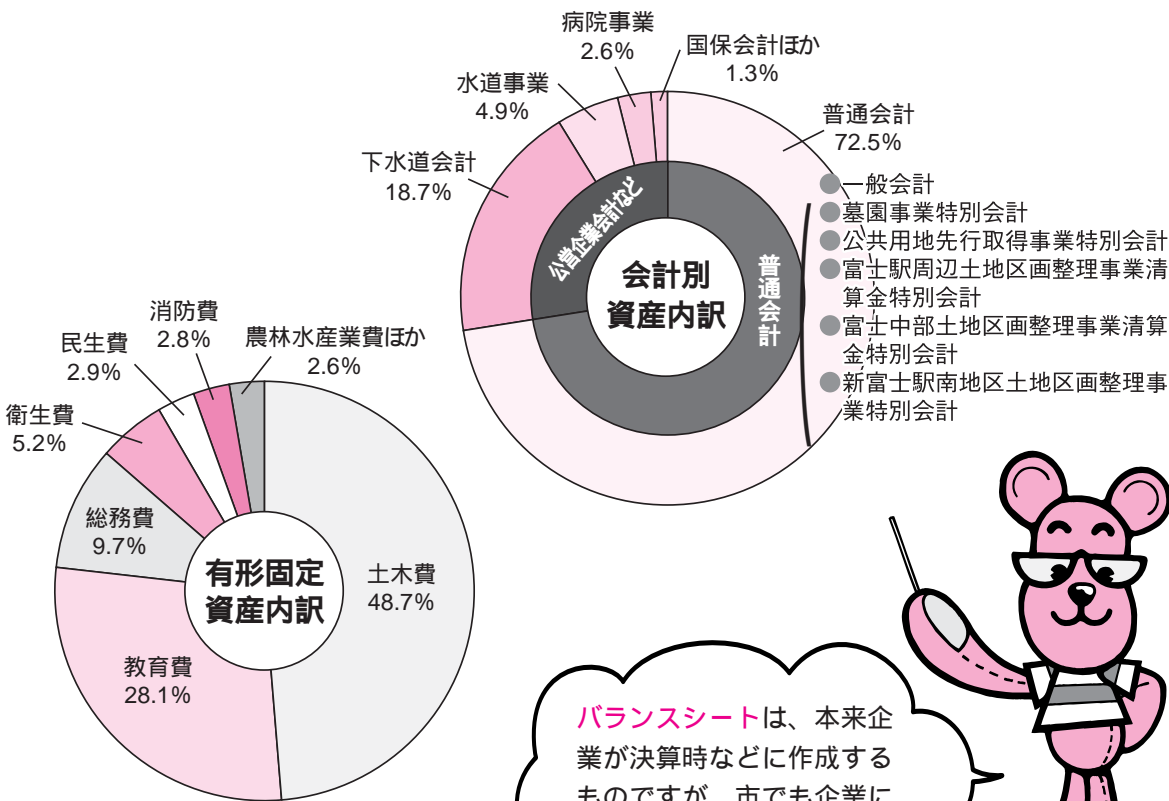
特別会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	151億7,042万円	148億7,305万円
老人保健医療事業	148億4,715万円	148億2,165万円
介護保険事業	61億7,803万円	61億 440万円
下水道事業	83億1,335万円	83億 295万円
新富士駅南地区土地区画整理事業	2億6,660万円	2億6,226万円
富士駅周辺土地区画整理事業清算金	367万円	338万円
富士中部土地区画整理事業清算金	0円	0円
墓園事業	11億9,329万円	5億5,771万円
地方卸売市場事業	1億5,249万円	1億4,972万円
駐車場事業	9,472万円	8,661万円
公共用地先行取得事業	11億6,357万円	11億6,357万円

市全体のバランスシート（貸借対照表） H14.3.31現在

項		目	普通会計	公営企業会計など	市全体
借 方	資 産	有形固定資産	2,805億9,942万円	1,032億6,791万円	3,838億6,732万円
		投資等	73億6,208万円	14億8,405万円	67億8,481万円
		流動資産	87億7,517万円	70億4,104万円	158億1,621万円
	合計		2,967億3,667万円	1,117億9,300万円	4,064億6,834万円
貸 方	負 債	固定負債	856億7,360万円	593億9,873万円	1,450億7,233万円
		流動負債	64億736万円	39億8,655万円	103億9,391万円
	合計		920億8,096万円	633億8,528万円	1,554億6,624万円
	正味資産	資産形成に費やした 国県補助金、市税など	2,046億5,571万円	484億772万円	2,510億210万円
	負債・正味資産合計		2,967億3,667万円	1,117億9,300万円	4,064億6,834万円

全体のバランスシートを総務省の基準に基づき作成しました。
昭和44年以降の決算数値で積算しています。算出するに当たり、会計間の資金移動に過ぎない貸付金、借入金などについては相殺してあり、普通会計と公営企業会計などの合計とは異なります。

市全体のバランスシートの
資産合計を会計別に見ると

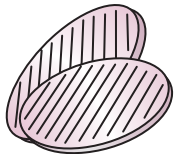


バランスシートは、本来企業が決算時などに作成するものですが、市でも企業に準じた形で財政状況を把握するために作成しました。

普通会計のバランスシートの有形
固定資産を支出した費目別に見ると

市の平成十三年度末の財政状況をあらわすバランスシート。これにより、市が所有している資産や負債などがわかります。

らむごんちをもち
市のふろこ所事情





普通会計バランスシートの前年度比較

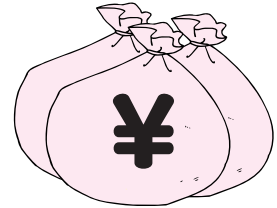
項目		平成13年度	平成12年度	差 引
借 方	有形固定資産	2,805億9,942万円	2,778億5,368万円	27億4,574万円
	投資等	73億6,208万円	65億7,347万円	7億8,861万円
	流動資産	87億7,517万円	84億6,916万円	3億 601万円
	合 計	2,967億3,667万円	2,928億9,631万円	38億4,036万円
貸 方	固定負債	856億7,360万円	889億2,371万円	32億5,011万円
	流動負債	64億 736万円	62億5,998万円	1億4,738万円
	合 計	920億8,096万円	951億8,369万円	31億 273万円
	正味資産	2,046億5,571万円	1,977億1,262万円	69億4,309万円
	負債・正味資産合計	2,967億3,667万円	2,928億9,631万円	38億4,036万円

平成13年度末における普通会計の
資産の総額

2,967億3,667万円

1年間で

38億4,036万円増



行政コスト計算書（損益計算書）

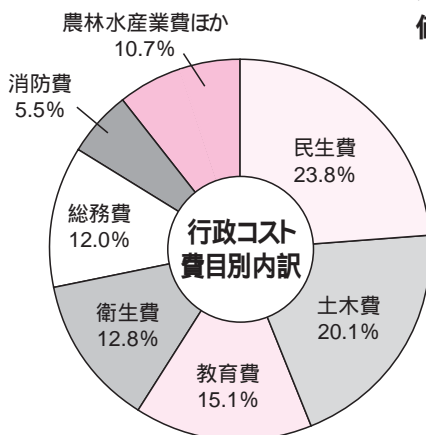
項 目		平成13年度	平成12年度	差 引
費 用	人に係るコスト	152億3,846万円	154億1,761万円	1億7,915万円
	物に係るコスト	201億9,627万円	192億9,668万円	8億9,959万円
	移転支的的なコスト	167億7,476万円	161億4,249万円	6億3,227万円
	その他のコスト	28億9,611万円	31億5,613万円	2億6,002万円
	合 計	A	540億1,291万円	10億9,269万円
収 入	充 当 財 源	102億7,893万円	93億7,348万円	9億 545万円
	一 般 財 源 等	494億3,635万円	501億4,501万円	7億 866万円
	国庫支出金等 償 却 額	14億1,179万円	14億1,059万円	120万円
	合 計	B	609億2,908万円	1億9,799万円
当期一般財源等増加額		B - A	69億1,617万円	8億9,470万円

行政サービスを提供するのにどれだけ費用がかかって、それを賄う収入がどのくらいあるのでしょうか。

行政サービスの提供に係る

総務省の基準に基づき作成しました。昭和44年以降の決算数値で積算しています。普通会計ベースの数値となっています。

平成13年度
行政サービスに係ったコスト
551億 560万円



費目別に見ると、民生費、土木費、教育費の順にコストがかかっています。



コスト